○●○●○ *夕陽会便り* ○●○●○

2013 年 5 月 20 日発行 (18 号 総会特集) 夕陽会広報部

4月22日例年通り香港園において、会員46名出席のもとに、2013(平成25)年度の夕陽会定時総会が開催された。それに先立つ4月15日に理事会が開催され、事前審議を行い建設的な討議が行なわれた。特に、目黒駅帰宅困難者対策のひとつの選択肢として、個人家庭に仮泊させる共助の提案に対し、実現可能性の点に対し大きな疑義があることが指摘された。一方、マンション共用部の活用案などが、新たに提案された。理事会により一部修正された各議案は、総会において原案通り可決・承認された。

引き続き懇親会が開催され、来賓として大崎第一地区センター梶所長の挨拶を受けた。今年は、子ども会メンバーの母親たちが子どもと一緒に参加し(総勢16名)、従来になくにぎやかな懇親会となり盛り上がった。

2013 (平成 25) 年度 夕陽会定時総会議事録 (要約) [議事]

開会挨拶 : 西会長(司会:佐藤)

- 1. 2012年度活動につき、報告・承認。(西会長)
 - ①一般事業活動報告
 - ②防災関連(スタンドパイプ等資機材の充実について)
 - ③東急騒音問題(経過と実質効果が上がってきたこと)
 - (4)区協力委員会質問事項:目黒駅南交差点に歩行者用信号機増設の件(地図付きで説明)
 - ⑤子ども会正式発足と1年間の活動報告(細川)
- 2. 2012 年度会計報告につき、塚田会計より報告・中村監事より監査報告、承認。(2頁参照)
- 3. 2013 年度新理事メンバー候補および役員候補選出の提案・承認。(西会長 3 頁参照)
- 4. 2013年度活動につき、提案・承認。(西会長)
- 5. 2013 年度一般予算につき、塚田会計より提案・承認。(2頁参照)
- 6. その他
 - ①夕陽ヶ丘街づくり協議会活動報告(七沢)
 - ②カソリック目黒教会提供の歩道状空地の復元の件(七沢)
 - ③東急目蒲線地下化に伴い生じた空地にマンションを建てる件(七沢)
 - (4)帰宅困難者を個人家庭に仮泊させる共助案についての意見交換(佐藤)

閉会挨拶 : 椎野副会長(引き続き懇親会)

予算・決算報告

【収入の部】

【支出の部】

	2013年	2012年	2012年
項目	(H25)予算	(H24)決算	(H24)予算
町会費	1,100,000	1,064,900	1,100,000
補助金(区より)	520,000	523,650	500,000
雑収入 (還付金)	40,000	39,000	100,000
受取利息	200	206	100
リサイクル	25,000	24,540	25,000
		_	
小計	1,685,200	1,652,296	1,725,100
防災積金繰入	2,346,835		
前年度繰越金	792,952	1,178,374	1,178,374
合 計	4,824,987	2,830,670	2,903,474

	2013年	2012年	2012年
項目	(H25)予算	(H24)決算	(H24)予算
人件費	100,000	86,000	100,000
防災対策費	1,100,000	94,570	100,000
交通防犯対策費	250,000	453,190	100,000
地域環境保全費	10,000	35,800	30,000
青少年育成費	150,000	129,000	60,000
厚生費/慶弔費	60,000	63,030	60,000
諸寄付関係費	400,000	400,000	400,000
渉外費	100,000	98,860	100,000
会議費	300,000	279,731	300,000
修繕費	50,000	0	100,000
印刷費	300,000	292,270	300,000
通信費	60,000	61,200	65,000
事務費	10,000	28,032	10,000
雑費	10,000	16,035	10,000
小 計	2,900,000	2,037,718	1,735,000
次年度繰越金	1,924,987	792,952	1,168,474
合 計	4,824,987	2,830,670	2,903,474

【2012年度決算上の留意点】

①支出面では、約30万円予算をオーバーした。

- ・交通防犯対策費として、2012年度分と支払いを忘れた過去1.5年分の防犯カメラ設置協力費の支出増
- ・青少年育成費に、予算当初組み込んでなかった【子ども会】の支出が新たに発生
- ・修繕費として、ドレメ通り入り口の掲示板を想定していたが、全面改装のため街づくり協議会より支出 ②収入面では、雑収入が半減し予算未達

【2013年度予算上の変更点】

①防災対策費を100万円増やし、総額110万円とした

- ・2012 年度中に発注した防災資機材の支払い(約70万円)を見込んでいるが、新たな補充購入が続く予定 従来は、特別積立金を取り崩す形で個別処理していたが、本年度より通常処理形態に変更することにした
- ②交通・防犯対策費に、防犯カメラ設置協力金を計上
- ③青少年育成費に【子ども会】予算を計上

【防災対策特別積立金の扱い】

2012 年度の帳簿上の支出はなく、全額(2, 346, 367+利息)取り崩し 2013 年度一般会計の収入として計上

■ 2013 年度夕陽会**理事・役員**

氏名	住所	役職
西 春雄	品川区上大崎 4-5	会長
佐藤 至弘	品川区上大崎 4-4	副会長(広報)
田中 稀一郎	目黒区下目黒 1-8	副会長(総務)
杉野 秀子	上大崎 (杉野学園)	副会長(環境)
七澤 基	上大崎(マンション雅叙苑)	副会長(環境)
奥村 潤一郎	品川区上大崎 4-5	副会長(防災)
椎野 開八郎	品川区上大崎 4-4	副会長(防犯)
塚田 晴子	品川区上大崎 4-5	副会長(会計)
小川 大助	品川区上大崎 4-5	監事
中村 胤夫	上大崎(マンション雅叙苑)	監事
磯部 日出夫	品川区上大崎 4-6	理事
今井 達郎	上大崎(マンション南目黒苑)	理事
岡島 瑛子	上大崎(マンション南目黒苑)	理事
栗栖 敏明	目黒区下目黒(大星ビル管理)	理事
鴻田 次章	上大崎(目黒パークマンション)	理事
斎藤 恭平	品川区上大崎 4-5	理事
斉藤 雅之	上大崎(セレニティ目黒)	理事
佐久間 雅良	西五反田(ラビ目黒)	理事
須永 征則	下目黒(ハドソン・ジャパン)	理事
細川 知子	上大崎(パークタワー目黒)	理事
堀井 陽子	品川区上大崎 4-5	理事(民生委員)
蒔田 聴	西五反田(ドレッセ目黒)	理事
柳澤 浩一	品川区上大崎 4-6	理事
与倉 守英	品川区上大崎 4-5	理事
レオ・シューマカ	カトリック目黒教会(吉田 道一)	理事

■ 防災関連 2012 年度発注品

品名	
スタンドパイプと関連部品	2式
ヘルメット (MGA 型)	30 個
バルーンライト	1台
ハンド型メガホン	1個
災害用簡易組立てトイレ	1台
コードリール 30m	1台
ガソリン缶詰	1セット

■ 一時 (いっとき) 集合場所

- ①旧荏原市場跡(亀の甲橋北)
- ②パークマンション前(杉野学園本校舎向かい)

■ 東京都広域避難場所

- ①白金自然教育園・聖心女子学院一帯
- ②地区内残留

■スタンド パイプ

道路に踏め込まれている消化栓とミニポンプ車のホースを接続するための特殊器具一式が、品川区より貸与された。

2月24日消防署の指導により、スタンドパイプを使い消化栓とホースを接続し、放水訓練をおこなった。 (参加者 18名)





*スタンドパイプは重いので、事前に分散 配置したほうがいいと考え、2 セットを 別途購入。



2012 年度『夕陽ヶ丘街づくり協議会』活動報告 (紙面を借りて)

■事業報告

- 1. プランター(花と緑) 植栽支援
- 2. 地図(ドレメ通り入口)更新と案内版新設完成

■出納関係

庶務費支出 : 約3万円 繰り越し : 約92万円 事業費支出 : 約117万円 繰り越し : 約3,439万円

*防犯カメラ増設に伴う支出の清算(品川区の補助金を町会経由、175万円入金)

■2013年度事業計画

- ① ドレメ通りの交通量調査協力(4月15日)
- ② 三井住友新目黒ビル別館(さくら情報システム)の塀の一部撤去申し入れ
- ③ 行人坂上の強風対策検討(パークタワー目黒と SMBC 別館によるビル風)
- ④ カトリック目黒教会の塀復旧工事(教会と町会との話し合いの結果による)

【帰宅困難者に自宅を一時的に開放できるか?】

品川区・目黒区から、**目黒駅帰宅困難者対策協議会**を5月に開催したいと、杉野学園・アルコタワー・ 目黒雅叙園や大企業および駅前商店連合会等に声がかかっている。

この対策会議で目黒駅周辺の帰宅困難者の対応めどが立てばいいが、それでも溢れる場合を想定すると、マンション共用部の提供や、個人宅の協力など純民間の共助が必要になるかもしれない。

ということで、総会で自宅開放が可能かどうかの問題提起とアンケートを行なった。

【アンケート結果】

回収は当日以後を含めわずか 19 通。この回収率の低さは、問題提起が総会参加者の関心とかけ離れ過ぎていたことを示し、時期尚早な提案であったと反省している。また、議論を深めアンケートを回収する役目を負っていた役員・理事ですら、事前の理解が不十分だったと言えよう。

入手できたアンケートの回答は特定テーブルに限られ、サンプル数があまりに少ないので、住環境(戸建て・マンション)別、年齢別、男女別の違い等を解析しても、参考になる結論は得られない。ここでは単純な結果のみ報告する。

・受け入れる気持ちあり : 12名 (含む条件付)

・受け入れは困難 : 4名・今のところ分からない : 3名